

# 東月寒地区防災計画

～北海道胆振東部地震の経験を踏まえて～

## 1 地区防災計画作成の目的

平成30年(2018年)9月に発生した北海道胆振東部地震は、この東月寒地区にも、液状化等の大きな被害をもたらしました。大規模な災害が発生した直後は、消防等の行政による「公助」の活動だけでは限界があるため、市民や事業者における「自助」「共助」の取組が極めて重要です。

そこで、北海道胆振東部地震の時の避難所運営等の経験を活かし、東月寒地区における「自助」「共助」を観点とした取組を進め、これにより地域の防災力と災害対応力を向上させることを目的に、次の2本を柱に計画を作成しました。

<東月寒地区防災計画作成の主要目的>

- 避難所の運営・連携
- 地域の事業者、団体等との連携に向けた協力関係の構築

## 2 本計画の対象となる地区

東月寒地区は、農村地帯として発展し、昭和30年代から宅地化が進んだ地域です。豊平区の東端に位置し、北は東北通で白石区、南は国道36号と羊ヶ丘、西は月寒川で月寒地区、東は吉田川で清田区に囲まれ、主に福住、月寒地区と接しています。地区内には札幌ドーム、日本医療大学、豊平区体育館、産業技術総合研究所北海道センター、北海道農業研究センター、八紘学園、吉田川公園などの施設があります。

【東月寒地区の人口(2023年10月1日現在)】

※引用元：住民基本台帳人口「<第3表>まちづくりセンター、年齢(5歳階級)別人口」

総人口：20,729人

0～14歳	2,380人(11.5%)
15歳～64歳	12,089人(58.3%)
65歳以上	6,260人(30.2%)

# 東月寒地区町内会

## 3 東月寒地区における災害の特徴及び被害想定

今回の計画は、災害のうち、主に地震についての初期対応(※)を想定して作成しています。計画の作成にあたっては、地震以外の災害も加え、次のとおりの状況を想定しました。

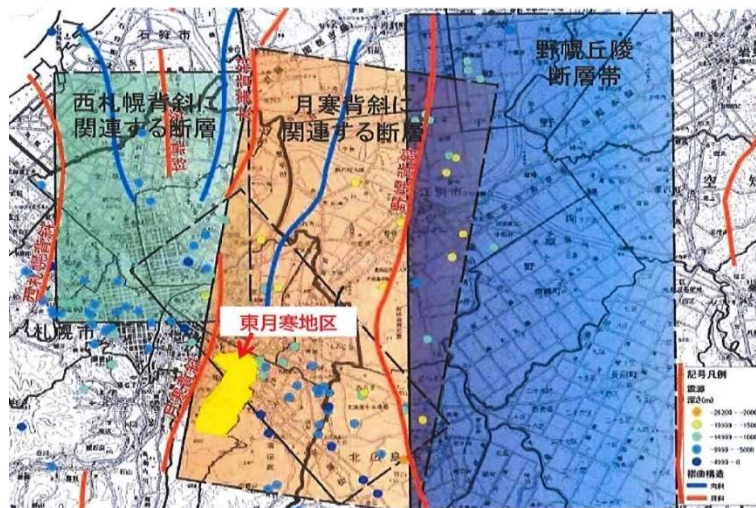
- ◆地 震…大半の地区で震度6弱から震度6強(地震防災マップ)
- ◆風 水 害…河川洪水〔4河川〕・内水氾濫(浸水ハザードマップ)
- ◆土砂災害…土砂災害警戒区域(土砂災害避難地図・土砂災害危険箇所図)
- ◆液 状 化…大半の地区で液状化発生の可能性が低い(地震防災マップ)  
※ただし、平成30年の北海道胆振東部地震では一部液状化が発生しましたが、既に工事済みです。
- ◆避 難 者…豊平区全体 14,075 人(避難所 8,445 人/避難所外 5,630 人)  
(第4次地震被害想定/月寒断層を起因とする地震〔冬〕)

※避難が長期間に及ぶ場合の支援(応急仮設住宅等)については、札幌市地域防災計画の中で示されています。

### 【地震のリスク】

東月寒地区は「月寒断層」という断層のすぐそばにあります。実際は、場所がはっきり確認できていないため伏在活断層と呼ばれています。

令和3年8月に札幌市が公表した「第4次地震被害想定」では、月寒断層に起因する地震が冬の18時に発生した場合、豊平区の被害は、建物の全半壊3,882棟、死者64人、負傷者468人、重傷者250人、停電発生件数111,866件と推定されています。



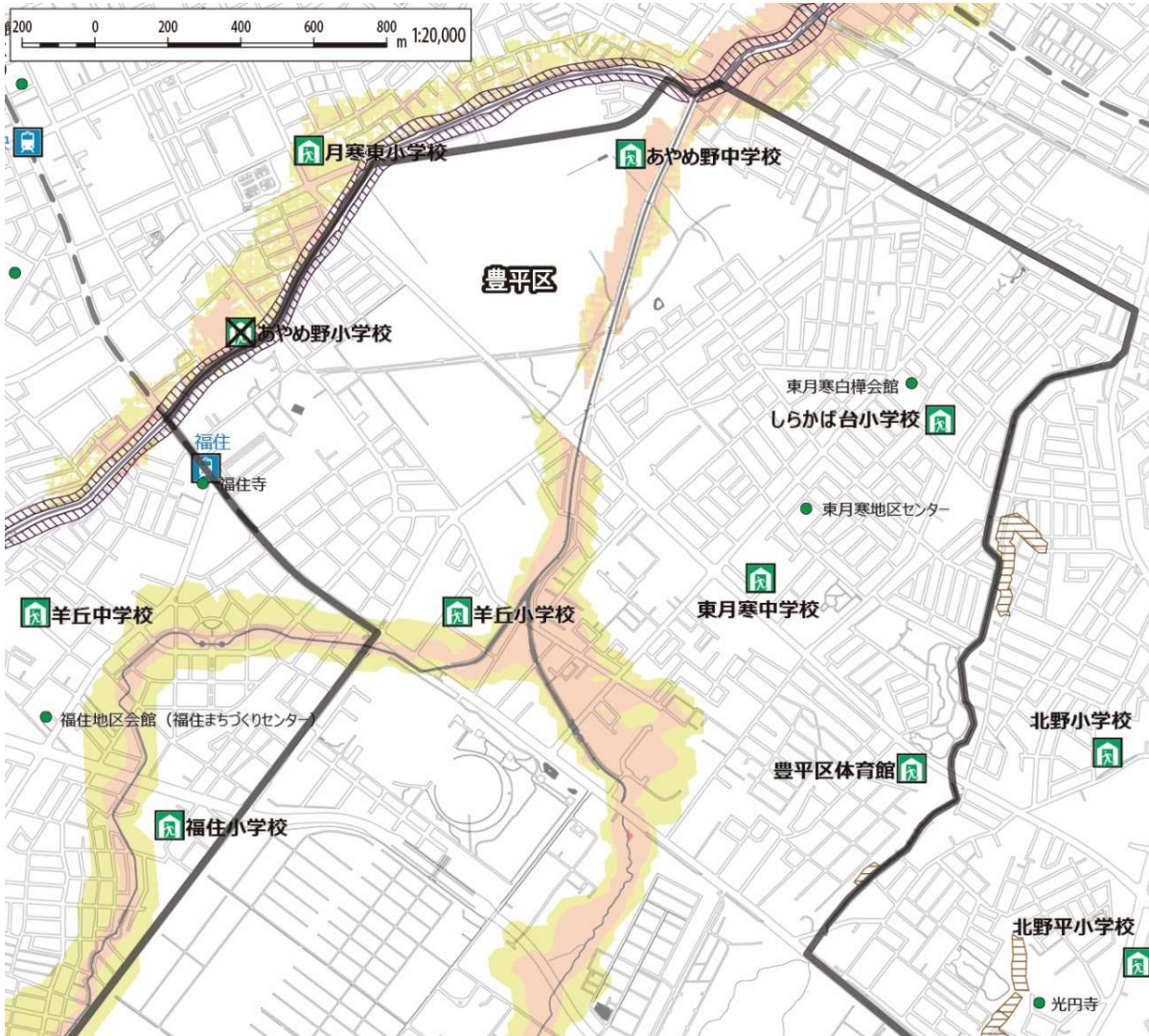
# 東月寒地区町内会

## 【大雨災害(洪水警報)のリスク】

東月寒地区はいずれも最大で3m未満の浸水区域ですので、自宅2階への避難で命を守ることができます。(黄色の区域は浸水0.5m未満、水色の区域は浸水3m未満)

## 【土砂災害(大雨警報)のリスク】

月寒地区では東の端の数件が対象となります。



【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】

10m以上	3階以上が浸水。場所によっては家が破壊され、流失するおそれ。
5m以上 10m未満	
3m以上 5m未満	2階まで浸水。場所によっては家が破壊され、流失するおそれ。
0.5m以上 3m未満	1階部分が浸水。床上が浸水。
0.5m未満	大人のひざまでつかる。床下まで浸水。

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 流速が早く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域 (氾濫流)
- 洪水の際に地面が削られるおそれのある区域 (河岸侵食)

土砂災害警戒区域  
令和4年4月1日時点  
内水氾濫避難地図 (左側ページ) でも確認できます。

# 東月寒地区町内会

## 4 避難所の運営・連携

- (1) 北海道胆振東部地震で見えた課題、問題点等
  - ・近隣の避難所同士で状況が分からず、物資の融通等ができなかった。
  - ・非常時の参集等の役割分担が明確ではなかった。
  
- (2) 課題解決に向けた取組
  - ・避難所運営研修
  - ・カエルキャラバン
    - ※NPO 法人プラス・アーツが平成 17 年に阪神・淡路大震災を教訓にして開発した、子どもたちや家族を対象とする災害時に必要な「技」や「知恵」をゲーム感覚で楽しみながら学習する防災訓練システムです。
  - ・地域の住民、事業者、団体等との合同訓練
  
- (3) 今後の運営
  - ・避難所運営研修
  - R5年度～R7年度の期間で全指定避難所(基幹)において実施予定

### 【誰でも従事可能な避難所運営体制づくり】

大きな災害発生時には、日ごろから避難所運営研修等に参加している役員が被災して参集できないことも考えられます。そのような場合でも、避難所に何が備蓄されているかや、避難所運営のイメージが分かるマニュアルがあると、避難してきた人たちで運営することができます。

そこで、小・中学校の備蓄庫には、「避難所開設セット」を備えており、この中には、受水槽等の位置がわかる学校の平面図や備蓄品の一覧表のほか、避難所の運営の流れを時系列で解説した「豊平区のみんなでつくる避難所開設イメージブック」等が入っています。小・中学校の避難所運営研修等では、こうした資料を活用し、地域住民の方々にわかりやすい、避難所運営体制づくりを行っていきます。

また、地域住民にも「豊平区のみんなでつくる避難所開設イメージブック」等を積極的に周知するとともに、避難所間の連携や他地区との連携を意識しながら、避難所運営訓練等を実施し、東月寒地区における防災力強化につなげていくこととします。

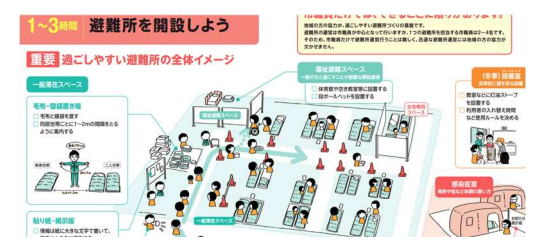
# 東月寒地区町内会

## ●『豊平区のみんなでつくる 避難所開設イメージブック』



イメージブックでは、地震発生から4日目以降までの避難所運営に必要な受付の設置、滞在スペース設置の目安、運営チームの設置等について、イラストを用いて解説しています。これを参考に、避難して来たみなんで、協力して避難所を運営していきましょう。

(例)



### 「東月寒地区内の避難所一覧」

施設	種別	住所(月寒東)
羊丘小学校	指定避難所(基幹)	1-16-3-1
豊平区体育館		2-20-4-15
あやめ野中学校		3-11-15-1
東月寒中学校		3-18-1-72
しらかば台小学校		4-18-10-43
東月寒地区センター	指定避難所(地域)	3-18-5-1
東月寒白樺会館		4-18-7
札幌ドーム	指定緊急避難場所	羊が丘1
北海道農業研究センター		羊が丘1

主に公共施設となっていますが、東月寒白樺会館のように、民間施設でも避難所となる場合があります。

# 東月寒地区町内会

## 5 地域の事業者、団体等との連携に向けた協力関係の構築

### (1) 協力いただける事業者、団体等

災害時の課題解決について、地域の会社やお店などの協力が得られれば解決できる場合があります。すでに「学校法人八紘学園 北海道農業専門学校」「ランチ札幌月寒」「学校法人日本医療大学」から、それぞれの特色に応じた協力関係の構築について、ご賛同いただいております。

それぞれの事業者、団体等において、ご協力いただける内容は以下のとおりです。

#### ■学校法人八紘学園 北海道農業専門学校

- ・災害で流通が滞った場合でも、学園産の野菜や果物、牛乳、ヨーグルト、ソフトクリーム等の食料品の販売を継続できるように努めます。

#### ■ランチ札幌月寒

- ・災害発生時に、状況に応じて「かまどベンチ」の使用や「マンホールトイレ」の開放、平常時においても地域と連携した防災イベントの実施を考えています。

#### ■学校法人日本医療大学

- ・災害発生時に、大学内の施設開放(体育館、講義室等)を考えています。

### (2) 連携の方法

事業者、団体等との具体的な連携のため、町連は行政とも連携し、次の取組を行います。

- ・防災イベント(施設見学・体験等)
- ・地区防災訓練の実施
- ・協定の締結※今後の検討事項

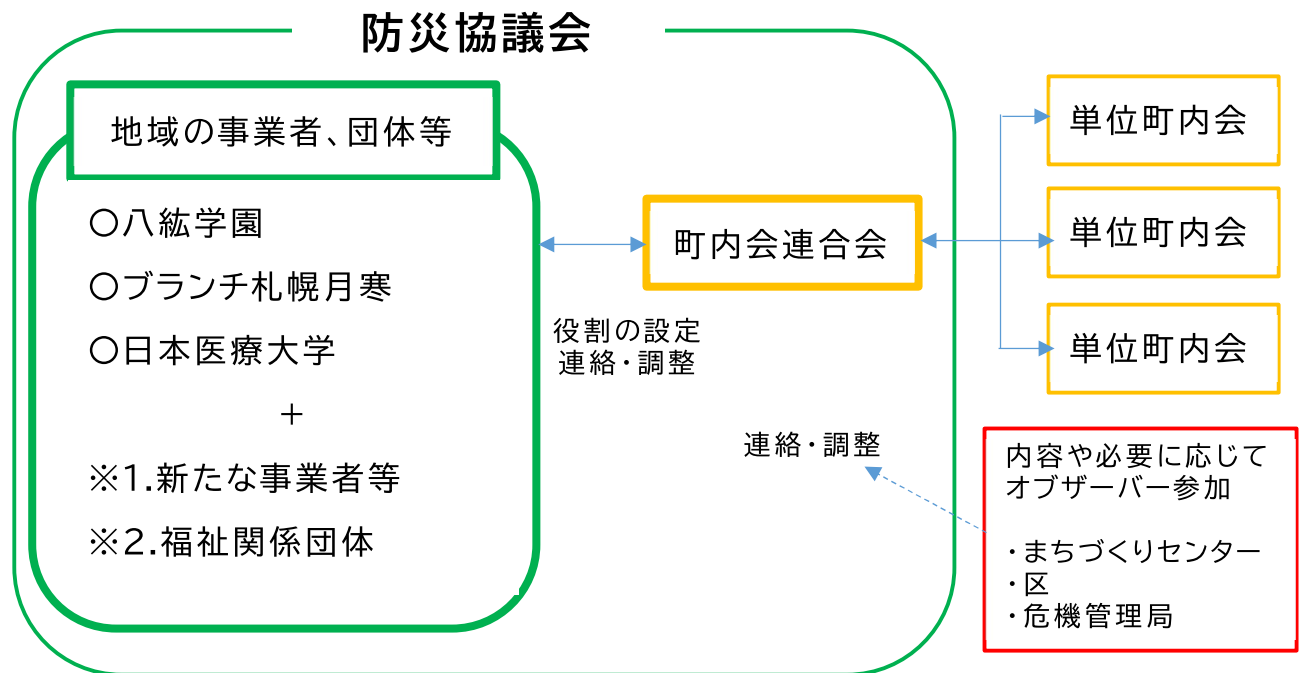
# 東月寒地区町内会

## (3) 「防災協議会」の設立

令和5年度中に防災に関する対応や地域の事業者、団体等との連携、協力、これらに関するルール作りなど話し合い、令和6年度以降の正式な発足と始動につなげます。

なお、先に示した3つの事業者・団体以外とも協力関係を築いていき、「防災協議会」という形で連携することを目指します。

### ■「防災協議会」の想定イメージ



# 東月寒地区町内会

## 6 今後において継続的に実施・検討を行う事項

今後、より一層実効性のある計画に近づけていくため、以下の項目について町連が主体となって継続的に実施・検討をしていきます。

- 避難所運営研修
- カエルキャラバン
- 地域の住民、事業者、団体等との合同訓練
- 防災イベント(施設見学・体験等)
- 地区防災訓練の実施
- 地域事業者、団体等との協定の締結※今後の検討事項

## 7 おわりに

このたび、地区内の住民、事業者、団体等の協力、そして行政の支援のもとにこの計画が完成しました。

町連は、地区内の防災を常に意識し、本計画「6 今後において継続的に実施・検討を行う事項」で掲げた事項や防災協議会について一定期間ごとに見直すなどを行い、引き続き防災の取組を進めていきます。

この「地区防災計画」は作成して終わり！ではありません。地区内の住民一人一人が防災に関する意識を持ち、日ごろからそれに備え、訓練し、いざという時に備えることこそが重要です。

住民の皆様には、これを機会に改めて防災に関する意識を高めていただき、慌てず行動できるよう「知識」、「意識」、「モノ」を備えていただきたいと思います。



## ☆ここに注目「要配慮者避難支援」の取組☆

災害に関しては、一人では避難することが難しい方の支援が大きな課題となります。

地区防災計画内では、個々の住民の皆様の具体的な避難計画等はありませんが、重要であることから、今後とも行政機関と情報交換等を行い、課題解決のための検討と模索を行っていきます。

## (1) 要配慮者とは

災害発生時に自分の力だけでは避難することが困難な方のことで、高齢者、障がいのある方、ケガ人や妊産婦など、手助けが必要な方が挙げられます。



「災害時支えあいハンドブック」抜粋(発行:札幌市保健福祉局)

## (2) 札幌市の取組

- ・ 高齢者、障がい者、妊産婦等の一般的に災害時に配慮が必要となる「要配慮者」のうち、特に支援を必要とする方(要介護の方、重い障がいのある方など)の名簿を札幌市が作成し、本人の同意を得たうえで、札幌市と協定を締結した町内会等の地域団体に名簿情報を提供しています。
- ・ 「札幌市避難行動要支援者名簿取扱要綱」を平成 27 年(2015 年)10 月に施行。

# 東月寒地区町内会

## 【札幌市避難行動要支援者名簿】

- ◆名簿掲載対象者 ※令和5年1月1日現在  
札幌市 118,242名／豊平区 12,632名
- ◆提供先団体：69 団体
- ◆掲載者数：3,890名(令和5年4月現在)

### (3) 個別避難計画とは

- ・ 高齢者や障がい者など、災害時に一人では避難することが困難な方（避難行動要支援者）について、誰が支援するか、どこに避難するか、避難するときどのような配慮が必要かなど、あらかじめ記載したものを「個別避難計画」といいます。
- ・ 令和3年(2021年)に災害対策基本法の一部が改正され、優先度の高い避難行動要支援者について、おおむね5年程度で計画を作成するよう、市町村の努力義務が規定されました。
- ・ 札幌市における個別避難計画は、これまでに避難行動要支援者名簿の提供を受けた地域団体等において作成を担っており、名簿提供を推進することにより、地域主体での個別避難計画作成が進められています。
- ・ 災害対策基本法の一部改正により、市町村における個別避難計画の作成について、主に以下の2点について検討されています。
  - ① 優先度の高い避難行動要支援者の選定基準の検討(対象者、エリア等)
  - ② 福祉専門職等の参画による個別避難計画作成の検討

**個別避難計画を作成しよう**

個別避難計画を作成すると、要配慮者が災害時にどのような支援を必要としているかなどが一目でわかるため、避難時に役立ちます。

個別避難計画		緊急時連絡先	
氏名	〇〇 〇〇〇	氏名	〇〇 〇〇〇
住所	札幌市〇区〇〇〇〇〇〇	住所	札幌市〇区〇〇〇〇〇〇
生年月日	〇〇年〇月〇日	連絡先	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
連絡先	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	支援者①	
【避難時に配慮が必要な理由】		氏名	〇〇 〇〇〇
<input type="checkbox"/> 立つことや歩くことが難しい		住所	札幌市〇区〇〇〇〇〇〇
<input checked="" type="checkbox"/> 音が聞こえない(聞きとりにくい)		連絡先	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
<input type="checkbox"/> 物が見えない(見えにくい)		支援者②	
<input type="checkbox"/> その他( )		氏名	〇〇 〇〇〇
【支援内容】		住所	札幌市〇区〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		連絡先	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
		【特記事項】	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

「災害時支えあいハンドブック」抜粋(発行：札幌市保健福祉局)

# 東月寒地区町内会

東月寒地区防災計画  
令和6年(2024年)3月策定

－編集・発行－

東月寒地区町内会連合会  
〒062-0053 札幌市豊平区月寒東3条17丁目